

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証（※令和4年度への繰越事業を除く）

No.	補助・単独	所管課	交付対象事業の名称	事業目的	対象者及び対象施設等	実施内容	事業始期	事業終期	総事業費(実績額)(円)	交付金充当額(円)	効果の検証	
											事業の効果	左記の理由
1	単独	生涯学習課	放課後子どもプラン推進事業	放課後子ども教室に通う児童の感染対策を徹底するため、感染予防のための消耗品（マスク・エタノールペーパータオルなど）を購入する。	各放課後子ども教室 指導員・児童	感染予防のための消耗品を購入した。	R3.4	R3.12	240,000	240,000	1. 非常に効果的であった	消毒液等の購入により放課後子ども教室において感染拡大防止対策を強化することができた。
2	単独	生涯学習課	放課後子どもプラン放課後子ども教室推進事業	放課後子ども教室に通う児童の感染対策を徹底するため、感染予防のための加湿器付空気清浄機を購入する。	各放課後子ども教室 指導員・児童	感染予防のための加湿器付空気清浄機を購入した。	R3.4	R3.10	1,013,760	1,013,760	1. 非常に効果的であった	空気清浄機の購入により放課後子ども教室において感染拡大防止対策を強化することができた。
3	単独	企画課	公金キャッシュレス（スマホ）決済事業	新型コロナウイルス感染拡大が懸念される「現金での取り扱い（納付書）」「コンビニ収納（納付書）」を公金スマートフォン決済サービス導入運用により、感染拡大の防止を図る。	—	対面・接触による感染リスクを低減させるため、キャッシュレス決済を導入。	R3.11	R4.3	808,500	808,500	2. 効果的であった	キャッシュレス化により対面、金銭收受による感染リスクの低減が図れたとともに、時間や場所にとらわれずに料金の収納が可能となったことから、収納機会や利便性が向上した。
4	単独	企画課	モバイルワーク・Wi-Fi（ペーパーレス会議）構築委託事業	役場内の集団感染のリスクを避けるため時差出勤等によるモバイルワーク（ペーパーレス）環境を整備し平常時（通常出勤）と差のない役所業務を継続（BCP）する。	—	集団感染のリスクを低減させるため、モバイルワーク用PC及び利用環境を整備した。	R3.5	R3.8	4,339,247	4,192,947	1. 非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の感染拡大時において、職員が濃厚接触者となった場合や同居親族が感染（濃厚接触者含む）した際、本事業により整備した機器での在宅勤務が実現できたほか、職場内での感染リスク低減（3密回避）のための分散出勤の実施やDX推進に大きく寄与した。
5	単独	にぎわい創出課	四万十町経営力回復支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和2年度末からの観光需要等の落ち込みが激しいことから、影響を受けた事業者の経営力を回復し事業を継続していくための支援を行う。	コロナ禍による影響を受け減収（元年同月と比較し10～20%減少）した町内事業者。※旅客運送業等については、減収要件無	①事業者経営支援事業 [事業内容] 新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が20%以上減少した町内事業者に対し、その減少期間に事業に要した光熱水費等（電気、ガス、水道、燃料費）を支援。 ②旅館・旅客自動車運送業等経営支援助成事業 [事業内容] 町内の宿泊事業者、旅客自動車運送事業者、露店商事事業者に対し、助成金を交付。 [助成内容] ①保有する観光バス1台につき20万円 ②保有するタクシー1台につき10万円 ③自動車運転代行業者1事業者につき10万円 ④宿泊業者：宿泊定員1名につき2万円 ⑤露天商事業者1事業者につき20万円	R3.6	R4.3	79,949,000	79,949,000	2. 効果的であった	コロナ禍により影響を受けた事業者、また観光業等直接影響を受ける事業所に対し支援をすることで、事業者の負担軽減につながり経営の安定化及び雇用維持など経営支援につながった。
6	単独	にぎわい創出課	観光施設トイレ等非接触式対応事業	観光施設のウイルス感染防止を図るため、観光施設のトイレの蛇口及び照明を非接触型に改修する。	町内の観光施設	町内観光施設24か所のトイレで、蛇口と照明の非接触型への改修工事を行った。	R3.6	R4.2	6,820,308	6,820,308	2. 効果的であった	観光施設のトイレをセンサー化することにより、蛇口やスイッチへの接触によるウイルス感染リスクを減少することができた。

No.	補助・単独	所管課	交付対象事業の名称	事業目的	対象者及び対象施設等	実施内容	事業始期	事業終期	総事業費(実績額)(円)	交付金充当額(円)	効果の検証	
											事業の効果	左記の理由
7	単独	特別養護老人ホーム	公共的空間安全・安心確保事業	感染症防止対策物品・設備整備を行うことで、昨年2月以降実施できていなかった直接面会を実施するとともに、入所者、職員・来荘者の感染防止を徹底する。	特別養護老人ホーム(窪川荘・四万十荘)	消耗品の購入(マスク、消毒薬、グローブ、抗原検査キット等) 施設整備工事 ・面会室の改造(窪川荘) ・インターフォン設置 備品の購入(体温計、空気清浄機等)	R3.4	R4.3	2,778,982	2,778,982	2. 効果的であった	必要な物品・備品の購入、施設整備等を実施し、施設内での感染が防止できた。面会室の整備はできたが、感染拡大が収まらず実施に至っていない。
8	単独	健康福祉課	マタニティママ応援事業	令和3年4月1日～令和4年3月31日までに妊娠が確認できた妊婦に、感染症予防グッズ(マスク、抗菌マスクケース、除菌スプレー、ハンドジェル等)を配布する。	妊婦	①令和3年4月1日～令和4年3月31日までに妊娠が確認できた妊婦が母子健康手帳の発行手続きに来庁した際、直接面談のうえ、感染症予防グッズ(マスク、抗菌マスクケース、除菌スプレー、ハンドジェル等)を配布した。	R3.4	R4.3	413,141	413,141	1. 非常に効果的であった	直接喜びの声をいただき、妊娠中のコロナ感染は0件ではないものの、予防に寄与したと考える。
9	単独	十和地域振興課	十和観光施設改修事業	十和地域における新型コロナウイルス感染拡大に備え、既存の観光施設を隔離施設やリモートワーク施設として使用できるよう補修、整備する。	ライダーズイン四万十(指定管理施設)	ライダーズイン四万十のドア、網戸等の修繕、屋外施設の整備、宿泊室のエアコン設置。老朽化したガスコンロの購入。	R3.5	R3.7	1,580,260	1,580,260	1. 非常に効果的であった	施設を改修することにより、快適に過ごせる環境が整い、リモートワーク施設としての機能も果たせるようになり、施設利用者も増加した。
10	単独	学校教育課	学校施設感染症対策整備事業	多くの児童生徒が利用する洗面台の蛇口をセンサー式の蛇口へ改修することで集団感染のリスクの軽減を図る。	町内小中学校 16校	多くの児童生徒が利用する洗面台の蛇口をセンサー式の蛇口へ改修を行った。小学校12校 中学校4校 計16校	R3.5	R3.10	18,320,500	18,320,500	1. 非常に効果的であった	センサー式の蛇口へ改修することで感染リスクの軽減が図れた。
11	単独	大正地域振興課	大正地域振興局庁舎網戸設置工事	役場庁舎の住民が利用する機会の多い会議室や図書館等の窓に網戸を設置し、換気対策を行うことにより、感染症予防を図る。	大正地域振興局	振興局庁舎の住民利用の機会が多い会議室や図書館の窓に、外部からの虫の侵入を防ぎながら換気を行なえるよう、網戸を設置した。	R3.6	R3.7	710,600	218,900	1. 非常に効果的であった	季節により窓が開けられないことがあったが、網戸を設置したことで定期的(場所によっては常時)に窓を開け、空気を入れ替えることで、感染予防を図ることができた。
12	単独	大正診療所	大正診療所入院患者感染拡大防止事業	入院患者に対し、非接触で対応できるナースコールシステムを導入し、コロナ渦における感染リスクの低減を目指す。	大正診療所	ナースコールシステム一式導入	R3.7	R3.8	2,200,000	2,200,000	1. 非常に効果的であった	非接触で対応できるナースコールシステムを導入することで、コロナ渦における感染リスクの低減を目指すことができた。
13	単独	にぎわい創出課	四万十町工商业者感染症対策物品購入補助事業	新型コロナウイルス感染症による感染拡大防止を実施する事業者に対し、その感染対策に要する物品の経費を補助し負担軽減及び感染対策整備を行う。	四万十町内に事業所又は店舗を有する事業者	マスク、ペーパータオル等の消耗品及び防護スクリーン等の感染対策に要した物品の購入費補助	R3.6	R4.3	11,164,000	11,164,000	2. 効果的であった	感染対策に必要な物品購入費を支援することにより、事業者の負担軽減、感染拡大防止につながった。
14	単独	学校教育課	修学旅行等キャンセル料支援事業	修学旅行については、その教育的意義を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を十分に行いながら、実施することとしているが新型コロナウイルス感染症に関連した予期せぬ事態によりやむを得ず旅行を中止した場合、保護者の経済的な負担軽減を図るため、キャンセル料を町が負担する。	小学生・中学生の保護者	新型コロナウイルス感染症に関連した予期せぬ事態によりやむを得ず旅行を中止した場合、保護者の経済的な負担軽減を図るため、キャンセル料を町が負担した。	R3.10	R4.3	139,630	139,630	1. 非常に効果的であった	キャンセル料を負担することで学校及び保護者が旅行の最終決定を直前まで検討することが出来るとともに経済的負担軽減を図る事が出来た。
15	単独	特別養護老人ホーム	公共的空間安全・安心確保事業	感染症防止対策設備整備を行うことで、昨年2月以降実施できていなかった直接面会を実施するとともに、水道設備や網戸を設置し、入所者や職員・来荘者の感染防止を徹底する。	特別養護老人ホーム(窪川荘・四万十荘)	施設整備工事 ・面会室への改造(四万十荘) ・網戸設置工事(窪川荘) ・自動水栓(窪川荘)	R3.10	R4.3	1,298,120	1,298,120	2. 効果的であった	必要な施設整備を実施し、施設内での感染が防止できた。面会室の整備により、一時的ではあるが直接面会が実施できた。感染症の再拡大のため中止となっている。

No.	補助・単独	所管課	交付対象事業の名称	事業目的	対象者及び対象施設等	実施内容	事業始期	事業終期	総事業費(実績額)(円)	交付金充当額(円)	効果の検証	
											事業の効果	左記の理由
16	単独	総務課	庁舎等新型コロナウイルス感染症対策備品購入事業	町内外から不特定多数の方々が来庁する町の施設において、入庁時に非接触での体温測定により健康チェックを行うと同時に、手指消毒とマスク着用の確認を行うことで来庁者や職員への感染予防を図る。	-	タブレット型サーモグラフィカメラ11台 非接触温度計アルコールディスペンサー25台	R3.9	R4.3	2,139,299	1,985,000	1. 非常に効果的であった	庁舎をはじめ、町の公共施設にサーモグラフィカメラおよび非接触検温機能つきアルコールディスペンサーが設置できたことで、多くの方が入庁前の健康チェックや感染症予防のために利用しており感染症予防に繋がっている。
17	単独	企画課	新型コロナウイルス感染症対応土佐くろしお鉄道運行補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により、経営が厳しい状態となっている土佐くろしお鉄道の経営を支援するため補助金を交付する。	土佐くろしお鉄道	株式会社くろしお鉄道が、鉄道運行の安全確保に必要な車両及び軌道の修繕。	R3.4	R4.1	2,590,591	2,590,581	1. 非常に効果的であった	町民等の移動手段である公共交通ネットワークの骨格となる鉄道の維持、確保に資することができた。また、乗客の安全確保につながった。
18	補助	生涯学習課	保育対策事業費補助金	保育所における感染対策のため、消毒等に必要衛生用品を購入する。	町内の各保育所、認定こども園	消毒液・ペーパータオル・使い捨て手袋の購入	R3.10	R4.3	549,758	275,758	1. 非常に効果的であった	消毒液等を購入することにより、保育所等での感染防止対策が強化できた。
19	単独	学校教育課	ICT機器初期設定等事業	子供たちの学びを保障できるよう、コロナウイルスや自然災害の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒とのやり取りが円滑にできる環境が必要であり、教員用タブレット・充電保管庫・プリンターの購入に伴う初期設定や保守契約等を行い、円滑かつトラブル発生時にも速やかに対応できる環境を構築する。	各小中学校児童・生徒・教職員	教員用タブレット120台、充電保管庫2台、プリンター21台の購入に伴う初期設定を行った。	R3.10	R3.11	1,606,000	1,606,000	1. 非常に効果的であった	子供たちの学びを保障できるよう、コロナウイルスや自然災害の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒とのやり取りが円滑にできる環境を構築することが出来た。
20	単独	学校教育課	ICT機器等購入事業	子供たちの学びを保障できるよう、コロナウイルスや自然災害の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒とのやり取りが円滑にできる環境が必要であり、不足する教員用タブレット・充電保管庫・プリンターの整備を行う。	各小中学校児童・生徒・教職員	不足する教員用タブレット120台、充電保管庫2台、プリンター21台の整備を行った。	R3.10	R3.11	10,227,800	10,227,800	1. 非常に効果的であった	子供たちの学びを保障できるよう、コロナウイルスや自然災害の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒とのやり取りが円滑にできる環境を構築することが出来た。
21	補助	学校教育課	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開にあたり集団感染のリスクを避けるため必要な保健衛生用品等を購入する。	小学校12校 中学校4校 全16校	感染症対策用に必要な消毒液や非接触型体温計等の購入経費、校舎消毒等に必要経費、集団で検温を実施する場合に必要なサーモグラフィ等の購入経費、教室における3密対策として、換気に必要なサーキュレーター等の購入を行った。 小学校12校 中学校4校 計16校	R3.4	R4.3	5,682,651	2,841,651	1. 非常に効果的であった	必要な備品及び消耗品を購入することにより学校における感染症対策を実施することができた。

No.	補助・単独	所管課	交付対象事業の名称	事業目的	対象者及び対象施設等	実施内容	事業始期	事業終期	総事業費(実績額)(円)		効果の検証	
									交付金充当額(円)	事業の効果	左記の理由	
22	単独	にぎわい創出課	雇用労働継続支援助成事業	新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い町内の雇用及び労働の継続を支援し維持するため、影響を受けた事業者に対して助成する。	町内に事業所又は店舗を有する事業者(減収要件有)	雇用状況に応じ、助成金を交付。 【助成額】 中小企業経営者/個人経営者 1経営体あたり 12万円 [加算額] ○雇用保険被保険者 雇用者1人あたり 8万円 ○雇用保険被保険者以外の常用雇用者 雇用者1人あたり 5万円 ○家族労働者 労働者1名あたり 4万円 ○委託労働者 労働者1名あたり 3万円	R3.10	R4.3	63,790,000	63,790,000	2. 効果的であった	感染症による事業収益の低下により雇用や事業活動の継続に支障が出ないように、事業や雇用の形態に応じ助成金を交付した。この助成金により、雇用の維持や事業の継続に一定の効果があった。
23	単独	にぎわい創出課	起業支援助成事業	新型コロナウイルス感染症の再拡大により影響を受けた、町内の起業者の事業継続を支援し維持するため、平成30年度以降に起業した事業者に対して助成する。	平成30年4月1日～令和3年8月31日に起業した事業者	1事業者につき50万円の助成金	R3.10	R3.12	10,000,000	10,000,000	2. 効果的であった	コロナ禍直前からの起業者に対し支援することで、事業開始直後の感染症拡大による収益性の低下を緩和し、経営の安定化につなげた。
24	単独	大正診療所	大正診療所院内感染防止事業	診療所の手洗いやトイレを自動水栓にすることで院内における感染リスクの低減を目指すこと及び感染症が疑われる患者のトイレを増設することにより院内でのクラスター発生防止対策を行うとともに、医療従事者の感染リスク軽減を図る。	大正診療所	トイレ便座工事 手洗い自動水栓工事 救急室トイレ増設工事	R4.3	R4.3	1,743,280	1,743,280	1. 非常に効果的であった	院内の整備を実施することで、感染リスクの軽減が図れた。 又、トイレを増設することにより院内でのクラスター発生防止対策を実施することができた。
25	単独	十和地域振興課	観光施設簡易サウナ設置事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、各観光施設ともに、利用客の減少が続いている。特に冬季の利用客が少ないため、冬のサウナを新しいアウトドアと位置づけ、冬季の閑散期に利用客を呼び込む材料としていく。	ライダーズイン四万十、三島キャンプ場、ウエル花夢(指定管理施設)	三島キャンプ場に移動式サウナ、ライダーズイン四万十とウエル花夢に設置型サウナを設置。	R3.12	R4.1	3,547,500	1,182,500	1. 非常に効果的であった	冬季以外も需要があり、移動式サウナにおいては川原で利用できるという点も好評である。また、設置型サウナについても、四万十川を見ながら入る事ができ、冬季に向けて、今後も利用者の増加が期待できる。
26	単独	総務課 学校教育課	抗原検査キット購入事業	新型コロナウイルス感染拡大の防止を図るため、小中学校の児童生徒・教職員並びに役場職員に対する検査体制を整備し、感染拡大の防止に努める。	小中学校児童生徒・教職員、役場職員	高原検査キットの購入 本庁200個 大正50個 十和50個	R3.9	R3.9	1,617,000	1,617,000	2. 効果的であった	迅速な検査の実施により、職場内での感染拡大を防ぐことができた。
27	補助	健康福祉課	疾病予防対策事業費等補助金	健(検)診結果等の情報について、国が定める標準的な様式に対応できるようにシステム整備を行う。様式が標準化されることで、健(検)診結果の把握が容易となり、きめ細かな健康指導に役立てることで、コロナ感染による重症者数の低減につなげる。	—	事業目的の内容のシステム整備を実施。	R3.4	R4.3	588,720	380,720	3. あまり効果的ではなかった	今のところ活用はできていないが、今後、うまく活用していければ、保健指導の際の細やかなデータ収集もスムーズに行えるようになり、重症者数の低減にもつながっていくと思われる。

No.	補助・単独	所管課	交付対象事業の名称	事業目的	対象者及び対象施設等	実施内容	事業始期	事業終期	総事業費(実績額)(円)		効果の検証	
									交付金充当額(円)	事業の効果	左記の理由	
28	補助	健康福祉課	疾病予防対策事業費等補助金	個人がマイナポータルを通じて健(検)診情報を閲覧できるように必要なシステム改修を行う。健(検)診結果を容易に確認できる体制を整えることで、日頃からの健康管理の意識を高め、コロナ感染による重症者数の低減につなげる。	—	事業目的の内容のシステム改修を実施。	R3.4	R4.3	947,760	499,760	4. 効果的ではなかった	マイナカードの普及の低迷、情報の周知が不十分なため、現在は効果的ではないが、今後活かされるための下準備であると考え。
29	補助	健康福祉課	疾病予防対策事業費等補助金	自治体予防接種台帳システムを令和3年6月のデータ標準レイアウト改正に対応できるよう改修を行う。ロタウイルスのワクチン接種率を上げることで、乳幼児等の急性胃腸炎による重症化を防ぎ、入院患者数を減らすことでコロナ感染患者の病床の確保に努める。	—	事業目的の内容のシステム改修を実施。	R3.4	R4.3	457,820	352,820	3. あまり効果的ではなかった	重症化が防げたかどうかは、衛生研究所等に確認しないと不明。
合 計									237,264,227	230,230,918		